

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
平川市	平賀⑥ (唐竹)	令和2年9月	令和3年3月

### 1 対象地区の現状

①地区内の農地面積	312.0ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の農地面積の合計	209.6ha
i うち50才以上で後継者が決まっている農業者の農地の合計	47.5ha
ii うち50才以上で後継者が未定の農業者の農地面積の合計	105.5ha
iii うち50才未満の農業者の農地面積	56.6ha
③地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.5ha
(備考)	

### 2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化が進んでいるが、約半数は後継者を確保できている。</li> <li>・平場が地区内に少なく、生産条件が厳しい傾斜地が多い。</li> <li>・高齢化等により労働力が不足している。</li> <li>・山手の傾斜地は条件が厳しいため、リタイアする人がいても代わりに作る人がいなく、伐採せざるを得ない。</li> <li>・共同防除組織が多数(13団体)あり、各組織の人数も減少してきているため、維持が難しくなっている。再編が喫緊の課題である。</li> </ul>
---

### 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同防除組合を再編する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若手中心経営体へ集約していく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の農業参入を推進する。</li> </ul>